

# みんなで作った健康増進計画！

「元気にでちこんか」を合言葉に、健康づくり運動に取り組んでいきましょう！

**鬼** 北町では、一人ひとりの健康づくりのために、住民代表、各種団体の代表、行政が一体となって話し合いを進め「鬼北町健康増進計画」を策定しました。

計画は生涯を通じた健康づくりの指標となるものにするため、母子・青壮年・高齢者・障害者（児）の4分野に分けて部会（ワーキング）を持ち検討しました。計画の概要を広報誌上（6月～9月号、4回シリーズ）で紹介していきます。

## 次号からの予定

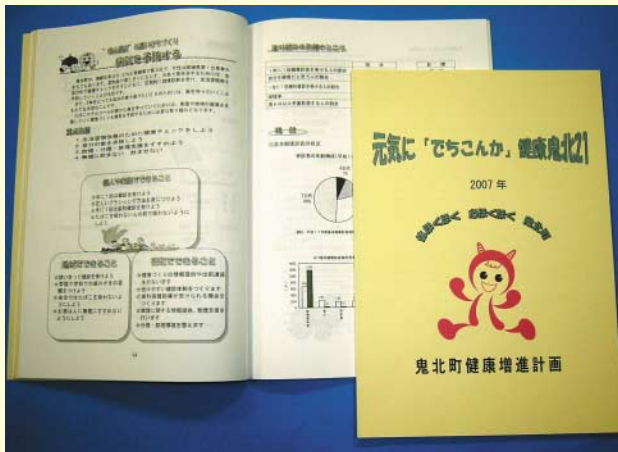
【7月号】ライフステージごとの目標と取り組み、委員さんの声

【8月号】青壮年、委員さんの声、標語・キャラクターの紹介と採用キャラクターの名前募集

【9月号】母子・高齢者・障害者、委員さんの声

### 【委員さんの声】

町の計画を策定すると同時に自分自身の健康を見つめなおすよい機会になりました。



▶ 計画書の表紙と内容

### 【委員さんの声】

今回このような会に参加させて頂き、今まで知らなかった活動（育児サークル）内容を知ることができ、とても勉強になりました。今後もさまざまな情報を町全体で広めていき、住みよい町づくりに自分自身も参加していけたらと思います。



◀ ワーキング部会風景

## 計画策定の基本的方向

### 1 目的

町の保健活動は、国・県の健康施策に基づきながら、町の課題に沿って行ってききましたが、2010年を目標年とした国民健康づくり運動として、「21世紀の国民健康づくり運動―健康日本21」がスタートしたのを機会に、行政・住民・関係機関が一体となった「みんなで支えるまちづくり」を目標として鬼北町健康増進計画（以下「計画」という。）を策定することになりました。

自然の中で人々が生き生きと健康で生活できるまちづくりを目指した「鬼北町 長期総合計画」の基本目標の一つである「安心温度の高い暮らしをみんなで支えよう」のもと、個人の健康づくりを支え、健康を守る環境をつくり、健康で明るいまちづくりをするため、次の3項目を実現することを目的とします。

### 壮年期死亡の減少

子どもの頃から生活習慣病の予防に努め、働き盛りの人の死亡を減少させます。